



高橋 徹 プロフィール | 岡山県議会議員。1967年生まれ。53歳。岡山市立可知小学校、同東中学校、岡山県立西大寺高校、中央大学を経て、1989年(株)天満屋に入社。2005年全天満屋労働組合中央執行委員長。2010年連合岡山会長。2015年岡山県議会議員初当選。2017年民進党岡山県連幹事長(その後、旧国民民主党を経て、現在無所属)。2019年2期目当選。趣味のマラソンではサブスリー(フルマラソン3時間切り)を複数回達成。

発行:高橋とおる事務所 〒703-8271 岡山市中区円山107 TEL(086)277-9900
e-mail:hi.bridge.0312@gmail.com

新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種について

この春から、新型コロナ感染症のワクチン接種が始まるにあたり、その概要をお伝えします。なお、以下の記載内容は、2月1日時点の情報を基に作成しているの、あらかじめご了解ください。

ワクチン接種の進め方は、自治体ごとに決められ、また、随時、修正・変更されています。最新の情報を知りたい方は、厚生労働省や岡山県、岡山市のホームページでご確認ください。

ワクチンの種類

	ファイザー社	モデルナ社/武田製薬	アストラゼネカ社
ワクチンの種類	mRNAワクチン	mRNAワクチン	ウイルスベクターワクチン
接種回数(接種間隔)	2回(21日間隔)	2回(28日間隔)	2回(28日間隔)
保管温度	-75℃±15℃	-20℃±5℃	2~8℃
開封後の保管条件	室温に溶解後生理食塩液で希釈、希釈後室温で6時間	室温(2~25℃)で6時間 解凍後の再凍結は不可 希釈不要	室温で6時間 2~8℃で48時間 希釈不要
医療機関での保管	・超低温冷凍庫 ・ドライアイスで10日以内	冷凍庫(-20℃±5℃)	冷蔵庫
1バイアルの単位	6回分/バイアル	10回分/バイアル	10回分/バイアル

接種を受ける時期に供給されているワクチンを接種。複数のワクチンが供給されている場合も、2回目の接種では、1回目に接種したワクチンと同じ種類のワクチンを接種する必要があります。

接種を受けるための手続き

- (1)接種の時期より前に、市町村から「接種券」と「新型コロナワクチン接種のお知らせ」が届く。
- (2)自分が接種可能な時期が来たことを確認する。
- (3)ワクチンを受けることができる医療機関や接種会場を探し、電話やインターネットで予約する。
- (4)「接種券」と「本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)」を持って接種会場に行く。

接種時期

接種は、①医療従事者、②高齢者(令和3年度中に65歳に達する人)、③基礎疾患のある人、高齢者施設等に就いている人、④それ以外の人、の順に行われます。対象者に市から「接種券」が郵送されます。高齢者向けの「接種券」は、3月中~下旬の発送を目処に準備が進んでおり、高齢者の接種は早くとも4月1日以降になる見込みです。

接種費用 無料(全額公費負担)

接種場所 市が指定する医療機関、接種会場(原則として住民票所在地の市町村の医療機関、接種会場)

接種を受ける際の同意

新型コロナウイルス感染症のワクチンの接種は、強制ではありません。しっかり情報提供を行ったうえで、接種を受ける方の同意がある場合に限り接種が行われます。予防接種を受ける方には、予防接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、自らの意志で接種を受けていただいています。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。

副反応について

上記3種類のワクチンでは、ワクチン接種後に、ワクチン接種と因果関係がないものも含めて、接種部位の痛みや、頭痛・倦怠感・筋肉痛等の有害な事象がみられたことが論文等に発表されています。また、海外の接種で、ごくまれな頻度でアナフィラキシー(急性アレルギー反応)が発生したことも報告されています。アナフィラキシーが起きたときは、接種会場や医療機関ですぐに治療を行います。

副反応が起こった時の補償

一般的に、ワクチン接種では、副反応による健康被害が、極めて稀ではあるものの発生することがあり、そのための救済制度が設けられています。予防接種によって健康被害が生じ、医療機関で治療が必要になったり、障害が残ったりした場合に、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金等の給付)が受けられます。

令和3年度岡山県当初予算要求額が発表されました。

県は、令和3年度当初予算の各部要求額を発表しました。一般会計は7,597億700万円で、前年度当初予算額と比べ1.8% (132億5千万円)の増になりました。今後、知事査定を経て2月

中旬に予算案が出来上がり、同22日開会予定の定例県議会に上程されます。定例会以外にも、予算総括協議会や知事への要望書提出など、予算編成に関する議論が行われます。

要求額

(単位:百万円)

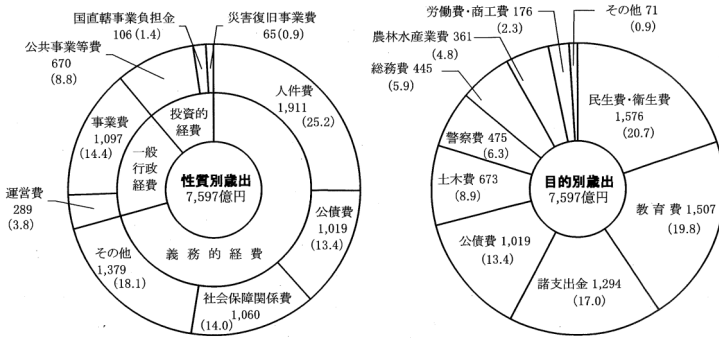
	R2年度当初予算額	R3年度当初予算要求額	前年度比
一般会計	746,457	759,707	101.8%
特別会計	453,755	420,116	▲7.4%
企業会計	21,189	20,062	▲5.3%

部局別の内訳

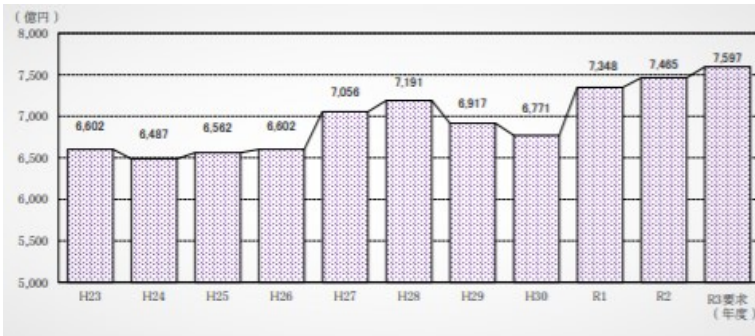
(単位:百万円)

	R2年度当初 予算額	R3年度当初 予算要求額	伸び率 (%)
総務部	276,976	276,486	99.8
県民生活部	10,996	11,286	102.6
環境文化部	6,029	4,741	78.6
保健福祉部	129,928	157,528	121.2
産業労働部	10,520	17,456	165.9
農林水産部	41,520	38,069	91.7
土木部	78,851	69,865	88.6
警察本部	51,569	47,487	92.1
教育委員会	136,879	133,604	97.6
諸局	3,189	3,185	99.9
合計	746,457	759,707	101.8

令和3年度当初予算要求額(一般会計) (単位:億円, %)



当初予算額の推移



主な重点事業 (単位:百万円)

●新型コロナウイルス感染症関連

①感染拡大防止策と医療体制の整備	27,442
②地域経済の維持と事業継続のための支援	8,303

●平成30年7月豪雨災害関係予算

①被災者の生活と暮らしの再建	526
②公共施設等の復旧	8,235
③地域経済の再生	3

●第3次「晴れの国生き生きプラン」に基づく重点事業(抜粋)

教育県岡山の復活	①私立学校への助成拡充	7,141
	②GIGAスクール構想の推進	177
産業の振興	①戦略的企業誘致推進事業	124
	②Society 5.0イノベーション推進	174
	③働きやすさ応援パワーアップ事業	61
安心で豊かな地域の創造	①少子化対策	121
	②幼児教育・保育園無償化対応	79
	③水害軽減対策加速事業	61
	④水害軽減対策加速事業	61

一般会計の要求額は、新型コロナウイルス感染症対策や経済対策などに係る費用を計上するなど、平成15年以來の規模になりました。新型コロナ関連は91事業で357億4,500万円。患者を受け入れる医療機関のベッド確保、軽症者用の療養施設借り上げ、影響を受けた中小企業を支える融資などに充てます。

初年度となる県政中期行動計画「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」関連は、最重点とする教育再生や産業振興など58事業に約161億を計上しました。

西日本豪雨関係は、災害ごみの処理が完了したことなどで、26.1%減の88億2,100万円。引き続き、仮設住宅入居者の転居費用助成や河川改良工事など33事業を盛り込み、被災者の生活再建と防災力強化を進めます。

部局別の内訳をみてもわかるように、新型コロナ対策を所管する保健福祉部や、経済対策を担う産業労働部の要求額が大幅に増えた一方、多くの既存事業に10%のシーリング(要求額の上限を前年比90%以内にする)をかけたことで、「選択と集中」型の予算要求になっています。

伊原木知事は、「厳しい制約の中、県の持続的な発展に結び付く要求となった。より力を入れたい部分に(知事査定で)事業を追加したい」と述べました。感染症対策と経済対策を最優先することに異論はありませんが、今後、議会質問や知事への要望書の提出など、あらゆる場を活用し、拡充、追加が必要だと考える事業等について、会派から問題提起を行う予定です。